和僑。それは海外で活躍する熱き日本人。

【バンコク発】「和僑会」の基本理念を耳にしたことがあるだろうか。全三項しかない詩句ほどにも満たない短文に過ぎないものだが＝左下段参照＝、そこに秘められた熱い思い、爽やかなまでの人間愛、訴えかける感謝の心は、感嘆するには余りあるほど。この三箇条があってはじめて、アジア各地の和僑会組織が成り立ち得ていると確信することができる。二〇〇四年に香港で産声を上げた「和僑会」。第五回世界大会の今年は、誕生から十年目の節目の年ともなった。そのメモリアルイヤーの世界大会会場に、「人を熱くさせるタイ」が選ばれたことも、何かの運命を感じて止まない。常夏の国タイから各地の和僑会、そして世界へ―。届け！、熱き思い、熱き心、熱き未来。和僑の活動とタイ王国和僑会の「今」をお届けする。

思いやり、共存共栄。そして、社会貢献。

【和僑会・基本理念】
一、和をもって貴しとなす。思いやりを持って人に接する。
二、共存共栄、相互扶助。
三、地域社会への貢献。

◇　◇

世界各地の和僑会では、近隣の都市などで新たな和僑会結成の動きがあった際は積極的な支援活動を行うよう相互に協力をしている。第五回世界大会のホスト役を務めるタイ王国和僑会も結成時、すでにあった香港和僑会など先輩格の和僑会から手ほどきを受けた。

活動の精神的な支柱となるのが冒頭の「基本理念」。歴史も文化も国のあり方も異なる外国で一律の和僑会運営は難しい。そこで和僑会共通の規律としては緩やかな「基本理念」にとどめ、これをベースにそれぞれの国や地域に合った運用を行うよう心がけている。

◇　◇

タイ王国和僑会が誕生したのは二〇一〇年四月（準備会は前年〇九年秋に発足）。現代表幹事の谷田貝良成さんによると、東京和僑会の代表者から〇八年秋、設立の打診を受けたのがきっかけだった。

すでにタイで起業をしていた谷田貝さん。思案していたところ、著述業の別の知人から「他人の成功を助けることは自分の成功にもつながる」とアドバイスされ、発起人となることを決めた。

〇九年夏には和僑会発祥の地・香港に飛び、関係者と打ち合わせ。打診から一年後には設立にこぎ着けた。当初メンバーは二十人弱。旅行業、人材派遣、飲食業、IT関連業など業種はさまざま。以後、各種勉強会や講演会、異業種交流会などを重ね、今では正会員は約三十五人を超えるまでになった。バンコクのホテルなどを会場に半年毎に「異業種交流会」を開催すれば、常時百人以上は集まるまでにも。タイ国内での奨学金支援活動にも参加をしている。

二〇一一年の洪水発生時は、いち早く世界各地の和僑会に支援を打診。同年十二月上旬、上海で行われた和僑アジア大会で得た募金を元に支援物資を届けたが、胴まで水に浸かりながらの作業となった。

また、復興支援のためのリストバンドも作製。これを各和僑会に配布、売り上げを被災地支援に贈ることも決めた。昨年一月半ばには、その一陣としてノンタブリ県にある被災小学校に天井板や浄水タンクを贈呈、歓迎を受けている。

「こういった活動は、無理に人やお金を集めようとしても長続きしない。着実に、ゆっくりとでも、根の張った活動をすることでメンバーも集まり、地域の理解も得られていく」と谷田貝さん。洪水被災地の復興支援はその後も続き、今では太いパイプにまで成長した。

「現にタイにいる人たちだけでなく、日本からも若い人たちを積極的に呼び寄せたい」というタイ王国和僑会。基本理念である和・思いやり、共存共栄、社会貢献を胸に、今日も地道な活動を続けている。誇り高き、熱き日本人の姿がここにもあった。

人を夢中にさせる何かがタイに

第五回和僑世界大会開催にあたり事務局・タイ王国和僑会が発信したメッセージは次のとおり。

◇　◇

新たに出会う。自分と出会う。人は、タイで熱くなる。

タイ王国。そこには人を夢中にさせる何かがあります。

タイ王国が持つ市場としての魅力・２０１５年のアセアン統合を見据えたビジネスへの可能性はもちろんです。

しかし、そればかりでなく、この国には、そこを訪れる人々を捉えて放さない〝不思議な魅力〟があります。

暖かな気候や風土、仏教を背景にした文化、柔らかな笑顔、大らかな人間性…。

それら多彩な要素が様々に混ざり合い、撹拌され、タイならではの表情を育んでいるのでしょう。

・ある人は、ゆったりとした自然の癒しの世界にまどろみ、
・ある人は、眩しい太陽が描く原色の世界の中に開放され、
・ある人は、果てしなき祈りに厳かな信仰の尊さを見出し、
・ある人は、エキゾチックな刺激の奥に新しい味覚を発見し、
・ある人は、天使の微笑に心奪われるかもしれない…。

世界大会でタイを訪れる人は必ず、自身が夢中になれるタイ王国と出会うことでしょう。

そして…

盛りだくさんのセミナー、物産展での新たな事物との出会い、懇親会パーティーでの新たな和僑との出会い、驚き、共感、共鳴、呼応、啓発…。

それらは間違いなく、「自分自身との新たな出会い」につながるはずです。

そして…

タイ王国で生きる、我々タイ王国和僑会面々の思いや姿勢、生き様も是非見ていってください。

我々は、タイ王国でこんなにも熱く生きている。人々が必ず夢中になるというタイ王国へようこそ！！

世界各地の和僑会

＜世界各地＞…各地で結成が相次いでいます。

アジア各地に点在する日本人起業家らのネットワーク「和僑会」。2004 年、香港で産声を上げた和僑会は、その後、中国大陸、東南アジアに拡大し、2013 年 9 月末時点で 10 都市に。今なお、複数の都市で発足に向けた準備が進められています。各地の和僑会では、新規立ち上げへの支援活動も行っています。組織、財政、運営方法などご不明な点は最寄りの和僑会にお尋ねください。世界各地の和僑会は次のとおり。

▼香港▼深セン▼広州▼東莞▼上海▼北京▼シンガポール▼タイ王国▼ホーチミン▼プノンペン

＜日本国内＞…海外進出を目指す日本人の集まり。

現在は日本国内で事業展開しながらも、いずれは海外進出を検討している起業家らの集まりが国内各地の和僑会。華僑に負けないネットワーク造りと人材育成が最大の使命です。国内の和僑会があって、初めて日本人の海外活動が支えられています。国内和僑会の一覧は次のとおり。

▼北海道▼東京▼京浜多摩▼名古屋▼関西▼岡山▼沖縄

＜和僑世界大会＞…年に一度、世界の和僑会の集い。

世界各地の和僑会では一年に一度、持ち回りで「世界大会」を開催しています。国を超えた交流の和。世界大会から新たなビジネスチャンスを！大会一覧は次のとおり。

▼ 2009 年/深セン▼ 2010 年/那覇▼ 2011 年/上海▼ 2012 年/シンガポール▼ 2013 年/バンコク▼ 2014 年/香港（予定）▼ 2015 年/北海道（予定）